

農林大学校の動き(R4年5月)

2022. 6. 16

島根県立農林大学校(担当:教務 三宅)

TEL:0854-85-7012 FAX:0854-85-7113

<https://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

◇◇農林大の学生達の日頃の活動状況、いろいろな行事などを簡単にご紹介します◇◇

※新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じた上で、できることを取り組んでいます。



○「刈払機取扱作業安全衛生教育」講習会を開催(5/11)

農業科1年生及び短期養成コースの学生を対象に、講習会を実施。全国的には刈払機による死亡事故も発生しており、受講生は講義及び実技を通して安全作業のポイント等を習得し、全員が講習を修了した。



○プレ就農ガイダンスを開催(5/17)

農大生が就農を進路として選択するため、6月の就農ガイダンス前の準備として、農業科1年生を対象に開催。本校の卒業生と飯南町の職員を迎えて、在学時の体験談や、市町村の就農に係る取り組み等を紹介してもらい、就農に向けたこれからの学校生活や農大卒業後の過ごし方について考えてもらう機会となった。



○ハウスの建て方を習う(5/27、28)

農業科2年生は「園芸施設」において、パイプハウスの構造や建て方を外部講師から2日間にわたって教わった。歪みのない正確な建設に必要な技術を学ぶとともに、参加した学生は「楽しみながら学ぶことができた」と語った。ハウス資材が高騰する中で、中古資材の有効活用にもつながるよい機会となった。



○架線集材の専攻実習を実施(5/23~27)

林業科2年生、早期養成コースの学生が、県有林で高性能林業機械を活用した集材を実施した。集材後は学生が地拵えを行い、伐採跡地は企業の森づくり活動による植栽を予定している。



○第12回全国和牛能力共進会(鹿児島全共)の出品を目指して

本年10月に開催される「鹿児島全共」の島根県代用牛を決定する「最終選抜会」が7月13日に開催される。それに向けて、候補牛3頭の運動と調教のため、肉用牛専攻の学生が、本校グラウンドを活用して引き運動を行っている。学生は、「鹿児島全共への出品を目指して、最後まで一生懸命取り組むぞ!」と意気込んでいる。

・*皆様のご意見、ご感想をお待ちしております!*・